

# サロンで楽しむ音たち II



## バッハの家族愛

マグダレーナとゼバスチャン

J.S. バッハ：「お気持ちはそっと教えてください」

「あなたがそばにいれば」(アンナ・マグダレーナ・バッハの音楽帖より)

「ああ、なんて美味しいの、コーヒーは!」(コーヒーカンタータより)

「主よ人の望みの喜びよ」(カンタータ 147 番より)

フランス組曲 第1番 BWV812

C.P.E. バッハ：新年に  
他

ソプラノ 語り ピアノ  
高橋 絵里 上島 奈津子 田原 さえ



2025. **1.19** sun コンサートサロンVerde  
Start 14:00 / Open 13:30 (カワイ仙台 4F/ 仙台市青葉区一番町 4-3-28)

一般 ¥3,000 (当日¥3,500) 大学生以下 ¥2,000 (当日¥2,500) 中学生以下 ¥1,000

主催：(一社) ミュージックプロデュース MHKS お問い合わせ：MHKS Tel 070-6625-9244 / Mail info@mhks.jp

後援：(公財) 仙台市市民文化事業団、河北新報社、(株) 河合楽器製作所 プレイガイド：藤崎、カワイ仙台



## プロフィール



高橋 絵里 (たかはし えり / ソプラノ)

宮城学院女子大学学芸学部音楽科声楽専攻卒業。オランダのアムステルダム音楽院に留学。古楽声楽科においてポストグラデュエイト修了資格を取得し卒業。ヨーロッパ各地の国際古楽祭、イギリス、韓国においてバッハやヘンデルなど多くのバロック作品を演奏。バッハ・コレギウム・ジャパン、オランダ・バッハ協会の団員としてツアーや録音に参加。仙台クラシックフェスティバル 2014「シェイクスピアの音楽」、仙台クラシックフェスティバル 2015「西洋の愛された古歌」に出演。せんくら街なかコンサート、上野の森コンサート、柏崎古典フェスティバル、県内外のチャペルコンサート等、数多く出演。声楽グループ『カントーレス・ポラリス』メンバー。尚絅学院大学非常勤講師および同大学聖歌隊指揮者。アンサンブル・オルフェ指導。子どものための歌のアンサンブル教室「こすずめのはらっば」主宰。平成 25 年度宮城県芸術選奨新人賞受賞。



上島 奈津子 (かみじま なつこ / 語り)

仙台市出身。俳優。舞台公演やアウトリーチ活動、朗読、映像、ナレーション、MC 等、仙台で多岐に渡り活動している。近年では音楽アーティストとのコラボレーションも多い。2011 年度宮城県芸術選奨新人賞受賞。2023 年度第 2 回伊達の劇王最優秀俳優賞受賞。【最近の出演作】一般社団法人東北えびす「リア王」、A Ladybird Theater Company「テロリストのラブレター」、ひびこと「よるにかける」、仙臺まちなかシアター「蛙のゴム靴」、vivo<sup>2</sup> 能登半島地震支援演奏会「ピアノと歌と朗読～注文の多い料理店～」、小野綾子リサイタル「時と悟りの勝利」他【youtube 配信】:仙臺まちなかシアター「晩菊 林芙美子」、みやぎアートプロジェクト vivo<sup>2</sup>「双子の星」「明日への祈り」他



田原 さえ (たはら さえ / ピアニスト)

仙台市出身。武蔵野音楽大学・同大学院を経て、'90 年ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽大学修了、オーストリア政府芸術修士取得。東京と仙台とでリサイタルを開催(17回)。国際的にも活動し、'08 年 6 月にはプラハ放送交響楽団と協演、公開レッスンなどでの通訳も数多くこなす。また、音楽を通して若手演奏家や子どもたちへの社会貢献にも力を注いでいる。平成 29 年度宮城県芸術選奨受賞。第 2～8 回仙台国際音楽コンクールでチャレンジャーズライヴのコーディネーター。ソロ CD『それは、懐かしい時の始まり』('10 年 12 月)、P.L. グラフ氏とのライヴ CD『コンチェルティーノ』('13 年 6 月)、『リサイタル』('18 年 12 月)及び『LEGEND IN FLUTE』('22 年 4 月)をリリース。同氏の著書『フルートの響きを豊かにする 52 の質問』翻訳('21 年 7 月)。現在、昭和音楽大学講師。日本音楽表現学会会員。(一社)ミュージックプロデュース MHKS 理事。仙台バッハゼミナール代表。常盤木学園高等学校音楽科講師。